

## 史跡広島城跡整備基本計画の改定作業について

史跡広島城跡整備基本計画の改定について、令和 7 年 8 月開催の第 8 回史跡広島城跡保存活用会議において検討・了承された取組内容に基づき、改定作業を進めている。

今回はこれまでの作業結果に基づき、以下の項目について報告及び検討を行う。

### 1 改定素案の進捗状況（資料 2 - 2）

今年度、第 1 章「計画策定の経緯と目的」、第 3 章「史跡等の概要および現状と課題」及び第 4 章「基本方針」について執筆し、素案として取りまとめた。これと並行して第 5 章「整備基本計画」の策定に必要な各種調査を行った。

来年度は、これまでの調査成果に基づき第 5 章の素案を作成するとともに、第 2 章の執筆に取り組む。

### 2 本丸上段地下に係る調査結果（資料 2 - 3）

#### (1) 概要

整備基本計画策定に必須となる本丸上段の地下の状況については、これまで資料の体系的な整理が行われていなかった。今年度、過去に実施した発掘調査成果、資料整理により把握した各種埋設管の現況図、現行の基本計画で示されていた便益施設や観覧動線などの配置計画といった各種情報を体系化、可視化する作業を実施した。

また、非破壊調査として本丸上段南側の地中レーダー探査を実施したことで、上下水道管や電気配線を中心とした地下埋設物の実際の状況の把握につながった。

これらのうち、以下の資料を提示する。

- ① 地中レーダー探査のタイムスライス平面図と判読結果
- ② 過去の事務記録から確認できる、埋設上水経路
- ③ 本丸御殿翻刻図ほかの史資料に基づくデータ
- ④ 過去の史跡内発掘調査実施箇所

#### (2) 今後の取組

調査結果に基づき、園路動線や便益施設の具体的な配置について検討を行う。また、今回の調査で解明されなかった地下遺構や地下埋設物の正確な位置については、必要な地点に絞り効果的な発掘調査を行う。

※ 来年度の調査計画については、議事(4)において検討する。

### 3 便益施設の整備（資料 2 - 4）

広島城跡のトイレ施設について、現状の整理を行った。これを踏まえ、近年の整備事例等を参考にして今後の更新整備について方向性の検討を行う。